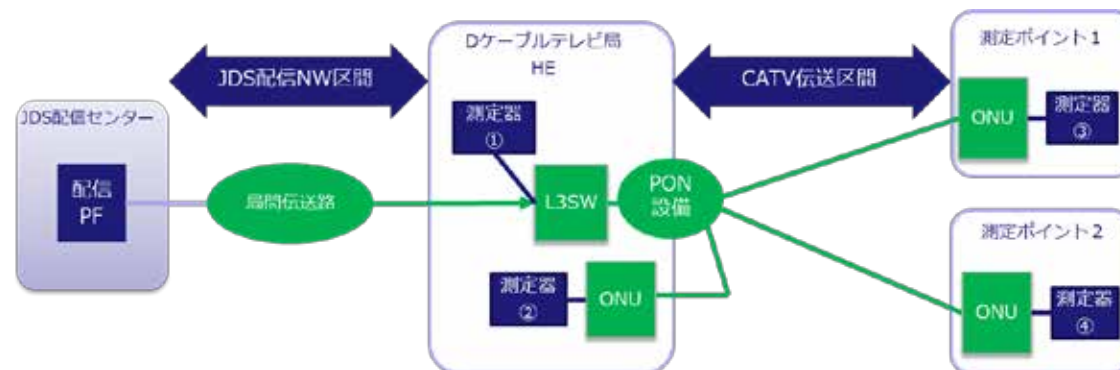


【鹿喰構成員】

日本デジタル配信の発表について、資料P14以下のIP放送伝送実験は、P18の図にあるように、受信家庭までの測定をしたと思われるが、この家庭まで流した信号は、IPマルチキャストによる放送信号のみか？すなわち、通常PONからONUには一般インターネット信号も同時に送られることが想定されるが、そのインターネットトラフィックは入っているのか？純粋に放送信号だけの伝送であれば、管理された環境（クローズドなシステム）であるため、過重なトラフィックやルーティングにともなうパケットロスやジッターなどが無いのは当然であると思われる。

【日本デジタル配信の回答】

ご指摘のとおり実験では、受信家庭までの測定を行っており、このトラフィックには通信サービスのトラフィックも含まれている。実験では、映像伝送を優先制御、ONUの通信用論理帯域を「フルレート」若しくは「300Mbpsに制限」に設定した上で、ONUにはIP-STBとPCを接続し、PCにおいて速度測定サイトでデータダウンロードを行いトラフィック負荷をかけることで、IP-STBに影響があるか確認した。実験の結果、IP-STBで正常に視聴できることを確認している。



第3回研究会における構成員からの追加質問

【鹿喰構成員】

日本ケーブルラボの資料P9に「IPTV-Fが想定する網に比べて」とあるが、IPTV-Fの資料にあるCDNスコープと同じように見える。網の想定はどう違うのか？

【日本ケーブルラボの回答】

P9における図（番組供給事業者 IP放送送出サーバ L3SW OLT（CMTS）までの区間）はHE側設備について示しているものであり、通常は専用線で接続されている。一部事業者においてマスターHE、サブHEにより構成されている場合は、L3SW OLTまでの区間で放送ではないVoD系サービスやユーチューブ等のネット動画のためにCDNを用いる場合があるが、OLT ONUまでの伝送路ではCDNを用いずSTBまで直接接続される構成となっている。

